「都市機構コスト構造改革プログラム」
【 施策名： 3 調達の最適化　【1】入札・契約の見直し 】

リバースオークションを活用した建設資材の直接調達

1. 建設資材の調達方法

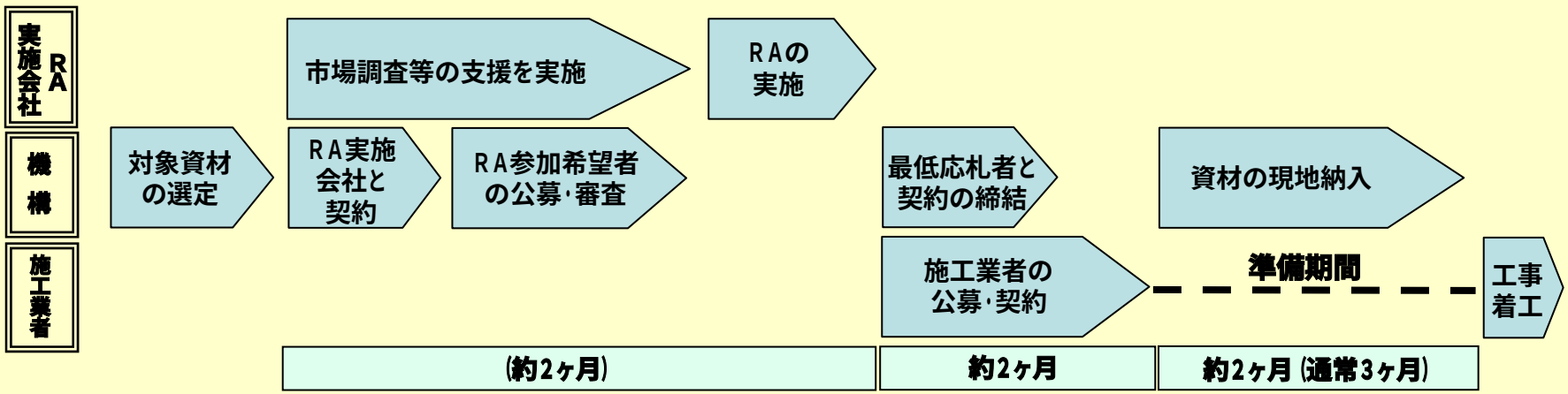
(従来方式)
- 建設資材の調達は発注工事に包含
- 資材単価は刊行物等によって設定

⇒

(新たな調達方式)
- 機構自らが直接調達し発注工事へ支給
- 購入価格を逆オークションで決定

①オークション参加者（売り手）については、公募要領を定めて適合した者を選定
②選定された売り手は、現在価格をリアルタイムにインターネット上で把握、開催時間内に何回でも応札出来るため、より低価格での調達が可能

2. リバースオークション（RA）の流れ



3. 同方式の導入効果

① 建設資材調達におけるより一層の競争原理の発現
② 施工工事の準備期間（資材調達期間）の短縮による工事工期の短縮
（参考） H17年度試行（10/28実施、調達予定資材価格の19%を低減）、H18年度に総合的な評価を実施
・調達資材：ヒューム管、組み立てマンホール
・評価項目：コスト縮減効果、資材の品質、資材搬入のタイミング、工程調整等の作業量　等